

母子で治療を受けヘルペス症状にも対応した成人小児アトピーの経過 (35 歳女性・1 歳児)

症例 ID：001-30-IA | 記録日：2016 年 6 月 13 日

1. 診断・治療前経過

母親は幼少期からアトピーがありましたが、高校生頃からは落ち着き、普通に生活していました。仕事のプレッシャーが強い時期を過ぎた頃、お尻のかゆみが強くなり、近所の皮膚科でステロイドを使用しました。

ステロイド使用後に一時的に落ち着きましたが、再び湿疹が出て、強いステロイドを渡される経過がありました。その後、ステロイドをやめると痒みが広がり、松本医院を受診されました。出産後、子どもにも顔の肌荒れや虫刺され後の腫れがあり、親子で治療を受けました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	母親は近所の皮膚科でステロイド外用薬を使用しました。症状再燃後にはより強いステロイドを処方されました。
製品名	不明。
強度	再診時に、より強いステロイドを渡された経過があります。具体的な強度は不明です。
使用期間	お尻のかゆみが強くなった時期に使用しました。期間は不明です。
中止時期	松本医院受診前にステロイドをやめています。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
幼少期～高校生頃	来院前	幼少期からアトピーがありましたが、高校生頃からは落ち着いて普通に生活していました。
仕事のプレッシャー後	来院前悪化	お尻のかゆみが強くなり、近所の皮膚科でステロイドを使用しました。
ステロイド中止後	来院前悪化	痒みがどんどん広がり、手が付けられない状態になりました。
松本医院受診後	治療開始	漢方薬治療を開始し、全身に湿疹がで始めました。最初の 2 週間ほどはつらい時期でした。
治療経過中	ヘルペス対応	お尻の痛みとヒリヒリがあり、抗ヘルペス薬を塗ると 2 日ほどで痛みがかなり和らぎました。
1 か月後	回復傾向	症状は少し落ち着いてきました。
2～3 か月後	回復傾向	だいぶ元気になってきました。その後半年ほどは痒い時期もありましたが、ひどくなることは少なくなりました。
子ども・生後半年頃	子どもの治療	子どもの顔に大きな肌荒れが出て受診し、塗り薬で経過をみましました。2～3 か月であまり気にならない程度になりました。
子ども・夏	ヘルペス対応	蚊に刺された足の甲が大きく腫れ、抗ヘルペス薬で 2～3 日で良くなりました。

4. ピーク時期

母親のピークは、ステロイド中止後に痒みが広がり、治療開始後に全身湿疹とお尻の痛み・ヒリヒリが出た時期です。子どもでは、生後半年頃の顔の肌荒れと、虫刺され後に足の甲が大きく腫れた時期です。

5. 困りごと

- ・お尻のかゆみが強く、どうしようもない状態になった時期がありました。
- ・ステロイドの強さが上がっていくことへの不安がありました。
- ・治療初期には全身の湿疹が出て、最初の2週間ほどがつらい時期でした。
- ・子どもの顔の肌荒れや足の腫れに対して、親としての不安がありました。

6. 経過のまとめ

母親は幼少期からアトピーがあり、成人後にお尻のかゆみが強くなってステロイドを使用しました。ステロイド中止後にかゆみが広がり、松本医院で漢方薬治療を始めると全身に湿疹が出て、最初の2週間ほどはつらい時期でした。

1か月ほどで症状は少し落ち着き、2〜3か月でだいぶ元気になりました。子どもは生後半年頃の顔の肌荒れが、塗り薬で2〜3か月後にはあまり気にならない程度になりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。